

表 1. 試料位置でのフラックスとビームサイズ

		Flux (phs/s)	Beam size (mm)	
			Horiz.	Vert.
AR-NE3A	(measured)	$1.3 \times 10^{12}$	0.70	0.17
	(calculated)	$1.7 \times 10^{12}$	0.84	0.15
AR-NW12A	(measured)	$2.0 \times 10^{11}$	1.47	0.22
BL-5A	(measured)	$1.0 \times 10^{11}$	0.97	0.20

NE3Aの実測値は、光学系の一部の調整が不十分な状態での測定値である。

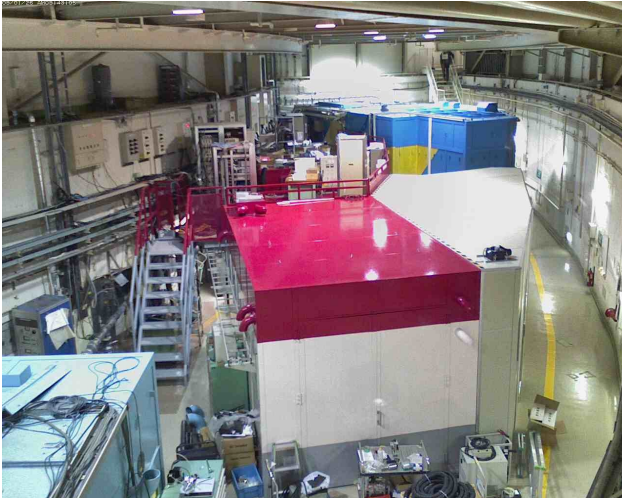


図 1 上：現在の AR-NE3A 下：設置途中の回折計

築するためのコントロールキャビンや液体窒素循環装置用防音室の設置も行いました。

1～3月期のビームタイムでは、上述の回折計や自動結晶交換ロボット等の実験装置のコミッショニングを行うほか、製薬会社を含む一部のユーザーによるテスト利用を開始する予定です。また、クラスタ型の解析システムも導入し、全自動による回折データ収集・解析システムを構築する予定です。そして、4月からは製薬会社による専有利用が始まる他、一般課題の共同利用も開始されます。既存ビームラインよりもより高フラックスなビームを用いて、より高効率、高精度なデータ収集が可能になることが期待されます。

## お知らせ

### 平成 21 年度後期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて1～2日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間6件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいませようお願いします。

応募方法が変更になっています。応募資料は電子ファイル（ワード、テキスト又はPDF等）をメールに添付してお送り下さい。

#### 記

- 開催期間 平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月
- 応募締切日 平成 21 年 6 月 19 日（金）  
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
- 応募書類記載事項（A4 判、様式任意）
  - 研究会題名（英訳を添える）
  - 提案内容（400 字程度の説明）
  - 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
  - 世話人氏名（所内の者に限る）
  - 開催を希望する時期
  - 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
- 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）  
放射光科学研究施設 主幹秘書室 森 史子  
Email: pf-sec@pfqst.kek.jp  
TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費、日当については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1件当り上限 50 万円程度）。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

## 平成 21 年度後期 共同利用実験課題公募について

実験企画調整担当 小林 克己  
宇佐美徳子

平成 21 年度後期共同利用実験課題公募締切が下記のようになっています。

### S2 型, G 型, P 型課題 平成 21 年 5 月 1 日 (金)

前回の募集より応募方法が変更になり, Web での申請となりました。申請用の Web ページ (<https://pmsweb.kek.jp/k-pas>) よりご応募下さい。

〆切時間は Web システムで設定されておりますので, 少しでも〆切をすぎますと受け付けられなくなりますので十分ご注意ください。余裕を持って申請されるようお願いいたします。

外国からの申請でコンタクトパーソンが記載されていた場合は, 事務方からコンタクトパーソンに連絡を取り, 承諾の確認を行います。P 型 (予備実験・初心者実験) の申請に当たっては, 事前に十分な時間的余裕をみた上で, 実験ステーション担当者と技術的なことについて緊密に打ち合わせて下さい。

不明な点は下記までお問い合わせ下さい。

研究協力課共同利用係

Tel: 029-864-5126 Fax: 029-879-6137

Email: kyodo1@mail.kek.jp

実験企画調整担当者 小林克己

Email: katsumi.kobayashi@kek.jp

## 無線 LAN の使用可能場所の拡大

平成 21 年 4 月より下記の場所でも無線 LAN の使用が可能となります。

なお, この無線 LAN を使用するには, 「共同利用者支援システム」の『無線 LAN 接続申込書(つくば)』を提出し, MAC アドレスの登録が必要となります。

### <使用拡大場所>

PF 実験ホール内

PF-AR 実験ホール内 (NW 棟, NE 棟, N 棟)

PF 実験準備棟 1 階ホール

※ 一部の箇所では既に使用可能な場所もございます。

## 防災・防火訓練のお知らせ

放射光科学系 防火・防災担当 小山 篤, 兵藤一行

放射光科学研究施設ではユーザーの方々にも参加いただく防災・防火訓練を年 1 回行っています。

本年度の訓練は,

### 平成 21 年 3 月 5 日 (木) 午後 (時間未定)

を予定しています。

訓練では, 実験ホール内での火災を想定し, 職員による初期消火, 機構指定の避難場所 (PF ニュース裏表紙参照) へのユーザーの誘導, 避難時のユーザーの安否確認などを行います。訓練は 30 分間程度の予定です。訓練では避難の際, MBS を閉じさせていただきますので, PF, PF-AR とも一時的に実験ができなくなります。

PF では, 多くのユーザーが閉じられた空間で実験を行っており, 放射線や化学薬品なども扱っていますので, 非常時に迅速な対応が取れるよう, 日頃の訓練が極めて重要と考えています。大切な実験時間の一部を使つての訓練となりますが, 一人でも多くの方に参加していただけますよう宜しくお願い致します。

## 人事異動・新人紹介

	発令年月日	氏名	現職	旧職
(異動)	H20. 11. 30	若林裕助	大阪大学大学院基礎工学研究科 准教授	物構研 放射光科学第二研究系 助教
(採用)		中尾裕則 (なかお ひろのり)		
			1. H21年2月1日 2. 放射光科学第二研究系 准教授	

- |  |
|--|
| 1. 着任日 2. 現在の所属・職種 3. 前所属・職種<br>4. 専門分野 5. 着任に当たっての抱負 6. モットー<br>7. 趣味 |
|--|

## 予 定 一 覧

2009年

3月5日	防災・防火訓練
3月10日～11日	PF研究会「蛍光 XAFS 研究の現状と進展」
3月23日	PF, PF-AR 平成20年度第三期ユーザー運転終了
3月24日～25日	第26回 PF シンポジウム (つくば国際会議場エポカル)
4月20日	PF-AR 平成21年度第一期ユーザー運転開始
4月24日	PF 平成21年度第一期ユーザー運転開始
5月1日	PF, PF-AR 運転停止
5月1日	平成21年度後期共同利用実験課題公募締切
5月11日	PF 運転再開
5月13日	PF-AR 運転再開
6月19日	平成21年度後期フォトン・ファクトリー研究会公募締切
6月30日	PF, PF-AR 平成21年度第一期ユーザー運転終了

\*最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。